

ほけんだより

今年の保健室の利用のようす



1日あたりの利用者数
5.5人

利用の多かった曜日
木曜日
けがは金曜日、体調不良は木曜日が多かったです。



合計**101**人

※「その他」の利用をふくみます。

3月19日時点

人気のあったグッズ
やっぱり今年も人気！
万国式平仮名試視力表
古い視力表ですが、低学年から高学年まで挑戦しています。

おうちのかたへ



もうすぐ新年度です

体育着・上ばきはお子さまの足に合っていますか？

上ばきは、おうちではくことはめったにないと思いますので、小さくなったり、古くてダルダルになったりしていないか、一度ご確認ください。(体育館体育は上ばきで運動していますので、ゆるくて脱げやすくなっていると危険です。)

サイズ
合ってる？



みんな大きくなりました

春休みの間にすませよう



治療



新年度の準備



1月・2月の身体測定時に実施した、5・6年生の保健指導の様子をお伝えします。今回の2つの題材は「生命（いのち）の安全教育」の基礎（バウンダリー、性的同意）に関わるものです。

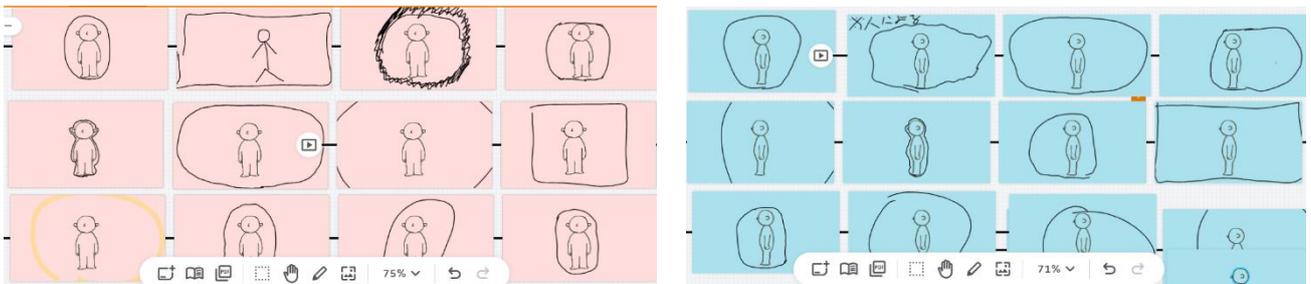
5年「とうめい(透明)バリア」

“他の人との間には、目に見えないバリアがある”

他者との境界線を「バウンダリー」と言います。知らない人だけでなく、身近な人と関わる時にも「バウンダリー」を意識することが大切なのですが、ちょっと覚えにくい言葉です。ある学校の養護教諭が思いついた「とうめいバリア」という言葉が、大人にも子どもにもピンときやすく・覚えやすいので、今回指導の題材にしました。

また、「とうめいバリアの大きさや範囲は、人それぞれである」ことを理解しやすくするために、オクリンクプラスで一人ひとりが“自分のとうめいバリア”のサイズを図で表して、クラスで共有する取り組みを計画しました。…計画したのですが…、5の1と5の3ではオクリンクプラスがうまく作動せず、5の2だけでの取り組みとなってしまいました…（涙）。

✓ ↓ 色々な大きさや範囲のとうめいバリア



子どもって友達とくっつくの大好き！なのですが、行き過ぎると叩かれた・物を取り上げられたなどのトラブルに発展することもあります。“とうめいバリアを超えそうなときは相手の許可をとる” “許可なく超えてしまったら謝る” など、相手を尊重したコミュニケーション方法を身につけて成長してほしいと思います。

6年「同意について」

「生命（いのち）の安全教育」に関連して、「同意(consent)」について「主人公のNOは絶対」という考えが、世界で広がっています。

今回は、養護教諭が6～7名の児童に「紅茶はいかがですか？」と勧めたときのそれぞれの児童の反応（返答、表情）を見て、誰に紅茶を入れるのが正解か？を考え「紅茶がほしいことが明らかな人（ノリノリのYES）」に入れ、「ほしいか曖昧な人（NOかもしれない人）」には入れないことを確認しました。

その後、紅茶を勧められた側はすぐに答えを出さなくてよい（保留）、周りの空気（みんなは飲んでるから…）に合わせなくてよい、などについても伝えました（主人公は自分ですから！）。

勧める側は、相手を脅して飲ませたり、昨日飲んだから今日も飲むはずと決めつけたりするのは違う、と細かい部分にも言及しました。最後に、紅茶を「今日家に遊びに行ってもいい？」など身近なことにも置き換えると、話の意図がわかりやすかったようです。

同意（consent）のきまりごと
主人公のNOは絶対



同意（consent）は
ノリノリのYES



今回は2つとも「相手を尊重する」視点が必要な題材でした。